

永明小・中学校太陽光発電設備完成に伴う市長視察

今回完成した茅野市立永明小・中学校に設置された太陽光発電設備は、茅野市内で初となる PPA 方式になります。PPA とは公共施設の屋根や公有地等に事業者（第三者）が太陽光発電設備を設置し、茅野市は使用量に応じた電気料金を支払って発電した電力を一般の電力系統を介さず直接使用するものです。この方式は茅野市の財政負担も無く、脱炭素を進める上では非常に有効な手段であるため、他の公共施設へも設置を進めると同時に、今回の取り組みの情報を積極的に公開し、民間企業へこの取り組みを促していきたいと考えます。

1 市長の視察について

- (1)日時:令和 7 年 3 月11日(火) 午後 15 時 30 分から午後 16 時 30 分まで
- (2)場所:茅野市立永明小・中学校、永明社会体育館（茅野市塚原一丁目9番1号、9番19号）

2 設備の概要

太陽光発電設備は、太陽光発電パネル、蓄電池、表示モニターが設置されました。

発電能力は学校全体の予定使用電力 258,600kWh/年(令和5年度実績)の 54%に当たる 140,000 kWh/年が見込まれています。

3 電力供給

通常時は学校全体に電力供給を行い、余剰電力(休日等)が発生した場合は蓄電池の充電が行われます。

災害時(停電時)は太陽光発電と蓄電池から永明社会体育館へ電力を供給し、日中は最大 148.5kW の電力供給が可能。

4 環境教育について

設置業者等による環境学習や人材育成が行われる予定です。小中学生(次世代人材)への環境教育に取り組むことで、地域脱炭素の持続的な仕組み作りを構築します。

5 システム構成

- ・太陽電池 490W×331 枚 = 162.19kW
- ・パワーコンディショナ 49.5kW×3 台
- ・リチウムイオン蓄電池 156kWh×1 台 = 156kWh

(問合せ先)

担 当 こども部学校教育課教育総務係 畠山

電 話 0266-72-2101 内線 603

電子メール gakkokyoiku@city.chino.lg.jp